



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 690 号

令和 3 年 4 月 20 日 編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954 番

発行責任者 高 橋 三 男

編集責任者 大 橋 邦 啓

印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

公益社団法人埼玉県獣医師会第73回定時総会
並びに埼玉県獣医師連盟総会の開催について
..... 1
新聞紙上で集合狂犬病予防注射を啓発..... 2
埼玉県市長会会長、埼玉県町村会会長を表敬
訪問..... 2
令和2年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会開
催報告..... 3

学術

令和3年度関東・東京合同地区獣医師大会(栃
木)、獣医学術関東・東京合同地区学会開
催案内、発表演題の募集..... 6

会務報告

第2回総務委員会.....12
第6回理事会.....12
第7回理事会.....13

予告

Webセミナーのお知らせ.....13

ひろば

さいたま市支部役員がさいたま市長を表敬訪問
.....14
県幹部職員の就任挨拶について.....15

お知らせ

狂犬病予防注射のラジオ広報について.....16
埼玉県農林部畜産安全課長からのお知らせ.....16
日本獣医師会からのお知らせ.....17
高病原性鳥インフルエンザの発生状況.....19
最近の豚熱の発生状況.....20

埼玉県獣医師会学術広報版21

事務局より

事務局メモ.....21

編集後記22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう

1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう

1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう

1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう

1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

公益社団法人埼玉県獣医師会第73回定時総会 並びに 埼玉県獣医師連盟総会開催

定款第14条に基づき定時総会を次のとおり開催いたします。しかしながら新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年に引き続き、役員等最小限の人数により、感染防止対策を講じたうえでの開催を検討しています。会員の皆様には所属支部の支部長などの本会役員（会長、副会長、理事、監事）に議決権行使の権限を委任していただきますようお願いいたします。

なお、準備の都合上、本会報に同封のハガキ（委任状）の提出は5月28日（金）必着
でお願いします。

公益社団法人埼玉県獣医師会第73回定時総会開催

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------------------|-------|---|
| 1. 日時 | 令和3年6月3日（木）
午後2時00分（受付 午後1時から） | 第3号議案 | 令和3年度会費（負担金）および入
会金（案）に関する件 |
| 2. 場所 | さいたま市大宮区「清水園」 | 第4号議案 | 令和3年度一時借入金の最高限度額
および借入・預入先金融機関の決定
に関する件 |
| 3. 議事 | | 第5号議案 | 令和3年度役員報酬に関する件 |
| 報告事項 | | 第6号議案 | 役員の選任に関する件 |
| 令和3年度事業計画および収支予算に関する件 | | 付帯決議 | |
| 決議事項 | | | |
| 第1号議案 | 令和2年度事業報告の承認に関する件 | | |
| 第2号議案 | 令和2年度決算の承認に関する件 | | |

注：総会終了後の懇親会につきましても、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年同様、開催中止
とさせていただきます。

埼玉県獣医師連盟総会開催

前記の埼玉県獣医師会第73回定時総会開催に先立ち、令和3年6月3日（木）午後1時20分から、埼玉県
獣医師会総会会場（さいたま市大宮区「清水園」）において開催します。

こちらも新型コロナウイルス感染拡大防止のため、役員等最小限の人数での開催とさせていただきます。

- 日時
令和3年6月3日（木）
午後1時20分（受付 午後1時から）
- 場所
さいたま市大宮区「清水園」
- 議事

第1号議案	令和2年事業報告および収支決算 の承認に関する件
第2号議案	令和3年事業計画および会費徴収 （案）に関する件
第3号議案	役員の改選に関する件

新聞紙上で集合狂犬病予防注射を啓発

令和3年3月30日（火）発行の埼玉新聞の紙面を1面全面使用して、4月2日から開始する令和3年度集合狂犬病予防注射の啓発を行いました。大野元裕知事、富岡清埼玉県市長会会長・石木戸道也埼玉県町村会会長、金井忠男埼玉県医師会会長、藏内勇夫日本獣医師会会長に原稿執筆を依頼したところ快く引き受けていただきました。さらに、埼玉県狂犬病予防協会の事務局を担当している埼玉県保健医療部生活衛生課の全面的なご指導・ご協力のもと、紙面を構成しました。

例年この時期には埼玉新聞に集合注射の啓発広告を掲載していますが、決して大きなスペースではありませんでした。しかし、昨年度の集合注射の実施頭数が対前年比13.5%に留まったこと、昨年12月末日の病院注射を含めた予防注射の実施率が62.1%であり、前年度を3.6ポイント下待っているうえ、WHOが推奨する70%を大きく下回っていることから今回の啓発記事を企画したものです。新聞社に任せる部分を極力少なくした手作りの紙面作成として掲載費用の節減に努めました。

今会報に紙面のコピーを同封させていただきました。

埼玉県市長会会長、埼玉県町村会会長を表敬訪問

令和3年3月30日（火）、高橋三男会長が熊谷市役所において、埼玉県市長会会長の富岡清熊谷市長を表敬訪問しました。その後、皆野町役場において、埼玉県町村会会長の石木戸道也皆野町長を表敬訪問しました。

高橋会長は、同日の埼玉新聞に掲載した集合狂犬病予防注射啓発の広報について報告するとともに、原稿執筆に対するお礼を申し上げました。また、集合注射の実施に対し万全の準備をしていること説明し、集合注射の円滑な実施に対する協力を依頼しました。特に熊谷市においては会場数が大変多くなっていることから獣医師への負担が大きくなっていることを説明し、今後の効率的な接種計画策定への協力をお願いしました。

富岡会長、石木戸会長ともに令和元年11月に注射料金の改定のお願いに伺って以来の訪問となりましたが、快く迎えていただき、引き続いての集合注射への協力を力強く約束していただきました。



熊谷市役所市長室において

左 高橋三男会長
右 富岡 清埼玉県市長会会長(熊谷市長)



皆野町役場町長室において

左 高橋三男会長
右 石木戸道也埼玉県町村会会長(皆野町長)

令和2年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会開催報告

令和3年3月23日（火）午前10時から、さいたま市の「埼玉県中央家畜保健衛生所」において、令和2年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会が開催されました。

この発表会は、家畜衛生及び家畜管理技術の改善向上に資することを目的に埼玉県農林部が毎年度、開催しているものですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1月29日（金）の開催予定を延期し、参加者が一同に会することなく、助言講師、座長、発表者、来賓のみが出席し、県関係機関が実施した事業や調査研究等に関する成果発表を行い、その様子をWebで配信し、関係者が視聴する形式で行われました。

1 開会

発表会は、伊藤麗子畜産安全課主幹の司会で進行し、根岸章王埼玉県食品安全局長の主催者挨拶に続き、助言講師及び来賓の方々が御紹介されました。助言講師は、公益社団法人埼玉県獣医師会の高橋三男会長、一般財団法人日本生物科学研究所の佐藤哲朗次長、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門の國保健浩アフリカ豚熱ユニット長、埼玉県農業技術研究センターの畑克利副所長、埼玉県熊谷家畜保健衛生所の黒田浩之所長、の5名の先生方で、また、来賓として埼玉県獣医師会の中村滋副会長と小暮一雄副会長が出席しました。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため三密を避けた会場で主催者挨拶をする根岸章王食品安全局長(右端)

2 発表・討議

発表は3部で構成され、第1部が「家畜保健衛生所の運営及び家畜保健衛生所の企画推進に関する業務」に関するもので9題の発表がありました。また、第2部の「家畜保健衛生所及び病性鑑定施設における家畜の保健衛生に関する試験及び調査成績」は2題、第3部の「家畜保健衛生所以外の畜産関係機関における試験、研究、調査成績」は2題であり、合計13演題が発表されました。

それぞれの発表終了後には、高橋会長をはじめとする各助言講師から、熱心な質問や助言があり、活発な討議が行なわれました。

3 審査結果発表

発表終了後、別室において助言講師による審査会が行われ、埼玉県代表と埼玉県獣医師会会長賞が選考されました。

審査会終了後、助言講師を代表して國保健浩ユニット長から、埼玉県代表として関東甲信越ブロック業績発表会（書類審査）に提出される演題の発表と講評がありました。

埼玉県代表演題

第1部

乳の流量測定を取り入れた乳質向上に対する取組（中央家畜保健衛生所 深谷祐加子 ほか）

肉用牛肥育農家における牛呼吸器病症候群に対する衛生対策の検討（川越家畜保健衛生所 柿沼喜子 ほか）

第2部

豚熱ワクチン接種豚におけるワクチン株検出事例（中央家畜保健衛生所 村田拓馬 ほか）

続いて、高橋三男埼玉県獣医師会会長が「発表者の皆様大変お疲れ様でございました。近年は国民の一人ひとりが新型コロナウイルス感染症という大きな難題に立ち向かうとともに、家畜衛生分野では豚熱や高病原性鳥インフルエンザの発生により、ますます獣医師の活躍が必要とされる社会となっています。今年の業績発表会も非常に興味深い発表内容でありました。その内容は大変充実しており、家畜保健衛生所の職員が多岐に渡る課題に一生懸命に課題に取り組んでいることがよくわかる内容でした。今回の経験を今後の対策に大きく役立てていただくことを期待するところであります。本日の発表をこの場限りではなく、次の指導に生かしていただき、それぞれの立場で県内畜産業の発展に寄与していただきたい。」と挨拶を述べたあと、埼玉県獣医師会会長賞の受賞者を発表しました。



講評と獣医師会会長賞の発表を行う高橋三男会長

埼玉県獣医師会会長賞受賞演題

第1部

豚熱発生から1年～経営再開指導及びワクチン接種の現状～
（熊谷家畜保健衛生所 野本ちひろ ほか）

第3部

胚移植により生産された黒毛和種人工哺乳牛に対する胃汁移植効果の検討（秩父高原牧場 齊藤史門）

第3部

「彩の国地鶏タマシャモ」改良の現状と今後
（農業技術研究センター 福田昌治）



受賞者に会長賞を授与する高橋三男会長

4 表彰及び閉会

審査結果の発表後、関東甲信越ブロック業績発表会への埼玉県代表に選出された3名には加藤幸彦家畜衛生幹から、また、埼玉県獣医師会会長賞に選出された3名については、高橋三男会長、中村滋副会長及び小暮一雄副会長から表彰状が授与され、午後4時30分に閉会となりました。



埼玉県代表及び埼玉県獣医師会会長賞の受賞者を囲んで

右から 中村滋副会長、高橋三男会長、野本ちひろ先生(熊谷家保)、齊藤史門先生(秩父高原牧場)、
福田昌治先生(農業技術研究センター)、國保健浩ユニット長、深谷祐加子先生(中央家保)、
黒田浩之所長、柿沼喜子先生(川越家保)、小暮一雄副会長、村田拓馬先生(中央家保)、
佐藤哲朗次長、畑克利副所長

広告

わたしたち森久保薬品は人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 胃腸と皮膚が気になる犬に Dr. CREDO No.1 成犬用 総合栄養食 1kg・3kg	 血流と健康が気になる犬に Dr. CREDO No.2 中・高齢犬用 総合栄養食 1kg	 下部尿路が気になる成猫に Dr. IDEA No.1 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g) 400g×6パック(2.4kg)	 成猫の体重管理に Dr. IDEA No.2 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g) 400g×6パック(2.4kg)
--	---	---	--

森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 山梨：055-224-5278 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 栃木：028-666-3399 茨城：0296-43-1661 千葉：043-309-8080

令和3年度 関東・東京合同地区獣医師大会・三学会開催案内

主催 栃木県獣医師会

区 分	関 東・東 京 合 同 地 区 獣 医 師 大 会	日 本 産 業 動 物 獣 医 学 会	日 本 小 動 物 獣 医 学 会	日 本 獣 医 公 衆 衛 生 学 会
日 時	令和3年9月12日 13:00～14:00	令和3年9月12日 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:15～16:15		
大会会長 分野別地区 学会会長	関東地区獣医師会連合会 会長 大 住 敬	東京農工大学 白 井 淳 資	日本獣医生命科学大学 原 康	日本大学 丸 山 総 一
会 場	栃木県総合文化センター 宇都宮市本町1-8 TEL: 028-643-101			
	サブホール	3階 音楽練習室	3階 特別会議室 3階 第1会議室	3階 第2会議室
次 第	[大 会] 1 開会の辞 2 黙祷 3 獣医師大会会長挨拶 4 獣医事功績者表彰 5 受賞者代表謝辞 6 来賓祝辞 7 議長選出 8 議 事 (1)令和元年度経過報告 (2)議 案 9 大会宣言 10 次期開催担当県会長挨拶 11 閉会の辞	[三学会] 1 開会の辞 2 分野別地区学会長 挨拶 3 学会・発表 4 審査委員会 5 閉会の辞 6 優秀論文発表は後日、 各獣医師会あて通知 し、表彰状を発送。 [演題申込み要領] 1 提出先：公益社団法人栃木県獣 医師会 2 演題・抄録提出期限 令和3年6月18日(金) 3 提出方法：所属地方獣医師会を 経由 4 演題：口演8分/討論2分 5 原稿執筆要領：別紙 6 審査員：幹事・学識経験者の中 から地区学会長に選任 された者 7 参加費：5,000円(昼食・抄録代・ オンライン配信のID,PW) ※埼玉県獣医師会会員の参加費（オンライン配信を除く）につ いては、本会にて負担します。（参加無料） ※感染防止対策のため、各学会の発表はWebにより同時配信し ます。 ※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがありま す。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント 取得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		
	[表彰式] 開催中止			

【タイムスケジュール】

9:00～	10:00～ 12:00	12:00～ 13:00	13:00～ 14:00	14:15～ 16:15
受 付	三学会	昼 食	大 会	三学会
	動物用医薬品・機器等展示 2階 第4ギャラリー 10:00～16:00			

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、事前登録することとなっております。参加を希望される方は、8月4日（水）までに、下記事項（お知らせいただく内容）を埼玉県獣医師会事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、極力、事前登録をお願いします。

なお、会場参加の場合は「参加費（5,000円）」は本会が負担しますが、オンライン参加の場合の「オンライン参加費（5,000円）」は自己負担をお願いします。

《お知らせいただく内容》

- ・氏名
- ・所属支部
- ・参加方法（会場参加・オンライン参加）
- ※：今年度は交流会は開催されません。
- ※：申し込み後、ご都合が悪くなった場合は早めにご連絡をお願いします。

《連絡先》

埼玉県獣医師会 事務局

住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340（埼玉県農業共済会館内）

TEL：048-645-1906

FAX：048-648-1865

Eメール：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

令和3年度獣医学術関東・東京合同地区学会の発表演題の募集

令和3年度における当該地区学会の発表演題については、次頁の「令和3年度獣医学術関東・東京合同地区学会発表演題募集要領」により募集いたします。

1 発表演題の申込方法

- (1) 発表演題の申込は、次の内容を、郵送・FAX又は電子メールで埼玉県獣医師会に提出して下さい。

- ①発表学会名：（産業動物・小動物・獣医公衆衛生）
- ②発表者の氏名（フリガナ）
- ③所属先の名称
- ④演題名

- (2) 発表要旨は、「2 発表について」及び「3 発表要旨の記述方法」に従い作成し、発表演題の申込と同様に埼玉県獣医師会に電子メール添付等にてファイルを提出して下さい。

〔発表演題と講演要旨の提出先〕

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
 公益社団法人埼玉県獣医師会 事務局
 TEL：048-645-1906 FAX：048-648-1865
 E-mail：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

- (3) 発表演題申込書と発表要旨の提出締切

発表演題の申込と発表要旨の埼玉県獣医師会への提出締切は下記のとおりといたします。

【締切】 令和3年6月16日（水） 期限厳守

なお、埼玉県獣医師会では、提出いただいた発表演題申込と発表要旨を取りまとめの上、令和3年度関東・東京合同地区学会事務局の栃木県獣医師会（下記）への提出締切の6月18日までに送付いたします。

- (4) 発表用ファイルの作成と提出

発表用ファイルは「4 発表用ファイルの作成方法および注意事項」に基づいて作成のうえ、8月17日（火）までに指定送付先に直接送付してください。

2 発表について

- (1) 発表演題は、未発表であること。
- (2) 非会員発表者については、参加登録料等を別に定め参加の意向に配慮します。
- (3) 発表は、液晶プロジェクター（1台）による口演で行います。
（時間の都合により紙上発表とすることがあります。）
- (4) 発表時間は、口演8分、討論2分の10分です。時間を厳守してください。
- (5) 発表には、学会で用意するパソコン、あるいはご自身のパソコンを使用してください。
- (6) 発表用ファイルは、パワーポイントファイル（Microsoft Powerpoint 2010～2016）により作成し、CD-R又はUSBメモリに保存したものあるいはメール添付、ファイル転送サービスにて下記の締切日までに指定の宛先に送付してください。

※発表用ファイルの作成方法および発表上の注意事項、送付方法および宛先等については、
発表用ファイルの作成方法および注意事項をご参照ください。

- (7) 発表に当たってはWebで配信いたしますのでご承知下さい。
- (8) 発表用ファイル提出締切日

【締切】令和3年8月17日（火）必着のこと

3 発表要旨の記述方法

- (1) Windows版Microsoft Wordを用い、別添の記入例を参考に作成して下さい。
用紙はA4版を使用して1頁とします（上下左右30mm程度余白をとる）。
- (2) 演題（14ポイント、MSゴシック体、左寄せ）は一行目、一行空けて発表者の氏名（12ポイント、MS明朝体、太字、右寄せ）、その下に所属（10.5ポイント、明朝体）を記入して下さい。
共同研究者があるときは、発表者には○印を付し、共同研究者全員の氏名の右上方に所属を示すために下記の例のように番号をつけて下さい。

例：○茨城太郎¹⁾ 日本次郎²⁾ 関東三郎³⁾

- (3) 発表者所属（勤務先名等）は、共同研究者右肩に付した番号を書き、例1のように記入して所属を入れて下さい。勤務先名は例2のように省略して下さい。

例1 発表者所属・県 1) 東部家保 2) AB動物病院 3) 東大

例2 北海道大学→北大、日本大学→日大、日本獣医生命科学大学→日獣大

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門→動衛研、

○○県衛生研究所→○○県衛研、農林水産省動物検疫所→動検、

○○市生活衛生部食品衛生課→○○市食品衛生課

○○県環境農政部畜産課→○○県畜産課、

○○県食肉衛生検査所→○○県食肉衛検

- (4) 本文の記述は、10ポイント、MS明朝体を使用し、1,000字以内にまとめて下さい。書き始めは、発表者所属から1行（14ポイント）空けて下さい。

記述の見出しは、Ⅰ. はじめに、Ⅱ. 材料及び方法、Ⅲ. 成績、Ⅳ. 考察の順で記載して下さい。ただし、必ずしもこの見出しに限るものではありません。

- (5) 見出しの記号は、次の様式による。

Ⅰ _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____

Ⅱ _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____

- (6) 発表要旨の記載は、和文、口語体「である」調として、数字は算用数字を用い、度量換算はメートル、単位は、km、cm、kgなどの記号を用いて下さい。人名、地名、学名などを英字で記

4 発表用ファイルの作成方法および注意事項

(1) 学会で用意するパソコンを使用する場合

ア 発表用スライドは、Microsoft Windows上で作動する「Microsoft PowerPoint 2010～2019」で作成し、送付用の記録媒体にはCD-RあるいはUSBメモリを使用し、すべてのPCで読み出しができるように処理してください。なお、スライドサイズ指定は「4：3」に設定してください。

書体は標準的な書体を使用して下さい。また、下記仕様について、別紙、発表用ファイル仕様書にご記入の上、発表用ファイル送付の際同封あるいは添付してください。

- ・使用OS（例；Microsoft Windows 10）
- ・使用アプリケーション（ファイル形式・拡張子 例;Microsoft PowerPoint（2010～2019. pptx）
- ・動画の有無／動画再生のためのアプリケーションソフト
- ・音声出力の有無
- ・データ容量

イ ファイルを保存した記録媒体には、学会名・演題名・所属名・発表者名・ファイル名・連絡先を明記して、宅配便・ゆうパック等にて下記あて8月17日（火）までに送付してください。

（送料は自己負担にてお願いします。）送付された記録媒体は発表終了後に返却いたします。

ウ 提出いただいたデータは原則変更できません。ただし、データの誤り等でやむを得ず差替えの必要が生じた場合は8月17日（火）までにお知らせください。

それ以降の変更はできませんのでご注意ください。

エ 8月17日（火）までにご送付のない場合は、当日ご自身のパソコンをご使用いただきます。ご了解ください。

【発表用ファイルの送付先】

株式会社タスプ 担当者：箭内民生 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-9-10 TEL：03-5970-3990 FAX：03-5970-3997 E-mail：info@tasp.co.jp

●発表演題申込書と発表要旨の提出先は異なりますのでご注意ください。

(2) ご自身のパソコンを使用する場合

各自のパソコンを直接プロジェクターに接続しますので、機種がHD-SUB15（3列15ピンの標準VGAコネクタ）を備えていることをご確認ください。ご自身のパソコンを使用する場合も確認のため、発表用ファイルを、発表用ファイル仕様書とともに上記送付先あて8月17日（火）までにお送りください。

当日は、必ず事前に動作確認を行ってください。

(3) その他

ア 後日、お問い合わせする場合がありますので、発表用ファイル送付の際、連絡先を必ず明記してください。

イ ワイド画面、35mmスライドサイズで作成された場合は画面が切れる場合があります。ご注意ください。

ウ 動作確認受付 9月12日（日）8：30～13：00

学会当日、発表の60分前までには動作確認を行って下さい。

なお、混み合うことが予想されますので、なるべくお早目にお済ませ下さい。

発表用ファイル仕様書

チェックおよび記入をして下さい。

- ☐ 学会用意のパソコンを使用する
☐ 自身のパソコンを使用する

・使用OS

- ☐ Windows 8.1 ☐ Windows 10
☐ その他 ()

・使用アプリケーション.拡張子

- ☐ PowerPoint 2010.pptx ☐ PowerPoint 2013.pptx ☐ PowerPoint 2016.pptx
☐ PowerPoint 2019.pptx ☐ その他 ()

・動画

- ☐ あり ☐ なし
動画再生アプリケーション () 例:メディアプレイヤー
動画再生頁 () 例:スライド2頁目、5頁目
音声出力 ☐ あり ☐ なし
データ容量 () MB

・発表学会

- ☐ 日本産業動物獣医学会 ☐ 日本小動物獣医学会 ☐ 日本獣医公衆衛生学会

・発表演題名 _____

・所属獣医師会 _____

・所属機関名称 _____

・発表者氏名(連絡責任者氏名) _____

連絡先 TEL :

FAX :

E-mail :

お預かりしたデータにつきましては、学会終了後、内容を消去、廃棄いたします。

発表用ファイルと本仕様書を必ず同送してください。

※用紙が足りない場合はコピーしてご使用下さい。

※詳しくは『発表用ファイルの作成方法および注意事項』をご覧ください。

締切日 令和3年8月17日(火) 必着

会 務 報 告

第2回総務委員会

令和3年3月18日（木）午後1時30分から、さいたま市「清水園」において、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、三密を避けた配席で開催し、次の事項を審議した。

1 協議事項

- (1) 令和2年度事業収支決算見込みについて
現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。
- (2) 令和3年度事業計画及び収支予算（案）について
新年度予算における事業計画や事業内容などについて協議した。
- (3) その他

第6回理事会

令和3年3月24日（水）午後1時30分から、さいたま市「清水園」において、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、三密を避けた配席で開催し、次の事項を審議した。

1 会長挨拶

コロナ禍で理事会として集まる機会がほとんどないなか、会としてはその間も色々な問題があったが、各理事さんが各委員会で順調に処理していただいたことに対し御礼を申し上げます。100年に一度という前例のない事態のなかで、次年度に向かった一つの方針を総会に提出する議題としてご検討いただきますので限られた時間ですがよろしくお願いします。

2 報告事項

- (1) 前理事会後開催された委員会等に関する件
各委員長等から委員会等の概要について次のとおり報告された。
 - ア 集合狂犬病予防注射実施者講習会（資料送付）
新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、資料を送付して熟読していただくことで開催に代えることとした。
 - イ 新入会員研修会（資料送付）
新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、資料を送付して熟読していただくことで開催に代えることとした。
 - ウ 集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会
必要資材等の売買契約について協議し、売買契約を締結した。（2月26日）
 - エ 第2回狂犬病予防委員会・第2回班長会議
令和3年度集合狂犬病予防注射に係る注射実施者及び資材配布計画等の実施計画について協議した。（3月11日）
 - オ 第2回総務委員会
令和2年度決算見込み、令和3年度予算などについて協議した。（3月18日）
 - カ 学術委員会
対面での講習会が開催できなくなったため、支部講習会についてZoomで委員の内合せを行いながら、各支部が工夫して12月6日以降3月21日までに5回Web開催で実施した。
- (2) 業務執行理事職務執行状況に関する件
業務執行理事からそれぞれの職務について執行状況が報告された。
- (3) その他
日本獣医師会学会年次大会は今年度の開催は中止となり、令和3年度については令和4年1月21日（金）～23日（日）に神戸国際会議場で開催されることが報告された。

3 決議事項

第1号議案 令和3年度集合狂犬病予防注射実施者の承認に関する件

令和3年度集合狂犬病予防注射実施者として申出のあった270名の全員が承認された。

第2号議案 令和3年度会費・開業会費免除者の承認に関する件

支部長から申請のあった3名について会費、開業会費の免除が申請された。

4 協議事項

(1) 令和2年度事業収支決算見込みに関する件

現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。

(2) 令和3年度事業計画及び収支予算に関する件

令和3年度予算における事業計画や事業内容などについて協議した。

(3) その他

第7回 理事会

令和3年3月24日（水）午後4時30分から、さいたま市「清水園」において、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、三密を避けた配席で開催し、次の事項を審議した。

1 決議事項

令和3年度事業計画及び収支決算の承認に関する件

令和3年度の事業計画及び収支予算について、事業計画、収支予算書、同内訳表などを基に審議し、原案のとおり可決決定された。

予 告

Webセミナー開催予告

学術委員会 委員長 高橋 一成

情報検討委員会 委員長 宗像 俊太郎

令和2年6月28日（日）及び9月6日（日）に名古屋市獣医師会主催のWebセミナーを後援し、多くの先生方に視聴していただきました。ありがとうございました。

今年度も名古屋市獣医師会が主催する、動物看護師のスキルアップと動物看護師国家資格化に伴う意識向上を目的としたWebセミナーが下記のとおり計画されています。当会も後援し、無料で視聴していただく予定です。視聴方法など詳細は次号会報に掲載させていただきます。

記

1 開催日次：令和3年6月27日（日）14：00～16：30

2 開催方法：Webセミナー

3 講 師：佐野忠士先生（酪農学園大学准教授）

中村篤史先生（T R V A 夜間救急動物医療センター）

4 講習内容

(1) 第1部

「麻酔の基礎・管理」（仮題）

(2) 第2部

「救急医療」（仮題）

5 対 象 者：動物看護師、獣医師、動物病院スタッフ

6 参 加 料：無料

ひろば

さいたま市支部役員がさいたま市長を表敬訪問

令和3年4月3日（土）、清水勇人事務所（さいたま市見沼区）において、さいたま市支部の高橋一成支部長、大澤健副支部長が、清水勇人さいたま市長を表敬訪問し、さいたま市で集合狂犬病予防注射を開始したことを報告するとともに、同支部に関わる課題について意見交換しました。同支部所属である高橋三男会長も同席しました。

さいたま市支部は、清水市長に対し、昨年12月に以下の5項目について要望書を提出しています。

- 1 集合狂犬病予防注射の円滑な運営について
- 2 学校飼育動物の担当医制度の制定について
- 3 災害時に動物と同伴避難できる避難所の選定について
- 4 マイクロチップに係る予算計上について
- 5 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費用助成事業について

特に今回はこのなかで、災害時における動物の避難への対応について重点的に意見交換をしました。



前列左から 高橋三男会長、高橋一成支部長、清水勇人市長、大澤健副支部長

県幹部職員の就任挨拶について

本年4月1日付けの埼玉県庁の人事異動で新たに就任された幹部職員の皆様がそれぞれ来会され、高橋三男会長と懇談しました。

高橋会長は、埼玉県獣医師会の活動状況について説明し、獣医師会の運営について県行政当局に理解を求めるとともに、引き続き、本会活動に対する支援を要請しました。

来会された新任の皆様

食品安全局

局長

吉永 光宏 様
(前職 食品安全課長)

環境部

みどり自然課長

河原塚啓史 様
(前職 県民・青少年課長)

〃

主幹 河津 理子 様
(前職 熊谷家畜保健衛生所担当部長)



左から 加藤幸彦家畜衛生幹(農林支部)
吉永光宏食品安全局長(衛生支部)
高橋三男会長、河原塚啓史みどり自然課長
河津理子主幹(農林支部)

保健医療部

食肉衛生検査センター所長

高島 将彦 様
(前職 食肉衛生検査センター北部支所長)

〃

副所長 馬場 正次 様
(前職 動物指導センター南支所長)



左から 高島将彦食肉衛生検査センター所長(衛生支部)
高橋三男会長
馬場正次副所長(衛生支部)

動物指導センター

所長

前野 直弘 様
(前職 狭山保健所副所長)

〃

南支所長 川崎 貴子 様
(前職 動物指導センター次長)



左 前野直弘動物指導センター所長(衛生支部)
右 川崎貴子南支所長(衛生支部)

お知らせ

狂犬病予防注射のラジオ広報について

埼玉県保健医療部生活衛生課から、以下のとおり埼玉県の情報番組内で狂犬病予防注射の広報が決定したとの情報提供がありました。

- 1 放送日時：令和3年5月27日（木）午前8：15～8：25
- 2 放送局：NACK5（FM79.5）
- 3 番組名：「あさ★たま（朝情報★埼玉）」
- 4 放送内容：犬の飼い主に対する飼い犬の登録と、年1回の狂犬病予防注射の周知啓発（概ね30秒～1分程度の予定）

※ 臨時ニュース等により、番組編成、放送日時変更の可能性あります。

畜安第10－4号

令和3年4月5日

公益社団法人 埼玉県獣医師会長 様

埼玉県農林部畜産安全課長

野澤 裕子（公印省略）

群馬県の豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う対応について（通知）

日頃から家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

令和3年4月2日、群馬県の豚熱ワクチン接種農場において豚熱の患畜が確認されました。

本県でも令和元年11月から県内の全ての対象豚等に対し、豚熱のワクチン接種を行っておりますが、下記のとおり、引き続き、防疫対策を徹底いただくとともに、ワクチンの適期接種の確実な実施について、御理解、御協力くださるよう、貴会会員に周知をお願いいたします。

記

1 飼養衛生管理基準の遵守の再徹底について

- (1) 野生いのしし侵入防止対策の強化をお願いいたします。
- (2) 豚等の飼養施設における飼養衛生管理基準の遵守の再徹底（消毒及び衛生管理区域への病原体の持ち込み防止等）をお願いいたします。

2 早期通報について

家畜の管理等を行う方は、異状を呈する家畜を発見したときは速やかに管轄の家畜保健衛生所に連絡してください。また、早期発見・早期通報できるよう、飼養家畜の健康観察は念入りに行ってください。

2日獣発第284号

令和3年4月12日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
 会長 藏内 勇夫
 (公印及び契印の押印は省略)

令和2年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会オンラインセミナー開催 のお礼

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、オンラインにて開催した令和2年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会オンラインセミナー「時代のニーズに応じる獣医療を目指して」につきましては、多大なるご協力をいただき盛会裏に終了することができました。これも偏に関係各位のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

本セミナーでは、公益社団法人日本医師会との連携により開催したシンポジウム「withコロナ下におけるペットとの付き合い方」や、各学会企画のセミナー、野生動物や改正法令に関連した企画等、多くのプログラムを執り行うことができ、大変有意義であったと考えております。

ここに改めて、衷心より厚く感謝申しあげ、略儀ながら書中をもってお礼に代えさせていただきます。

3日獣発第22号

令和3年4月23日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
 会長 藏内 勇夫
 (公印及び契印の押印は省略)

令和3年度における日本獣医師会獣医学術学会年次大会並びに獣医学術 地区学会及び地区獣医師大会の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から本会事業につきましては、格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の獣医学術学会年次大会は、令和4年1月21日（金）～23日（日）の3日間、兵庫県神戸市の神戸国際会議場において開催することとしております。

つきましては、本年次大会の盛会を期すためにも、貴会会員への周知方、特段のご配慮をいただきたく願います。

また、令和3年度の獣医学術地区学会・地区獣医師大会は別紙のとおり開催（四国地区獣医師大会を除く。）される予定となっておりますので、参考までに併せてお知らせします。

令和３年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 並びに獣医学術地区学会及び地区獣医師大会の開催計画

令和３年４月23日現在

【令和３年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会】

開催年月日	開催地・会場
令和４年１月21日(金)～23日(日)	神戸市・神戸国際会議場

【令和３年度獣医学術地区学会及び地区獣医師大会】

地区	開催担当獣医師会	獣医学術地区学会		地区獣医師大会	
		開催月日	開催地・会場	開催月日	開催地・会場
北海道	北海道	9月2日(木) 3日(金)	江別市 酪農学園大学	9月2日(木)	札幌市 ホテルエミシア札幌
東北	仙台市	10月20日(水)	仙台市 江陽グランドホテル	10月19日(火)	仙台市 江陽グランドホテル
関東・東京	栃木県	9月12日(日)	宇都宮市 栃木県総合文化センター	9月12日(日)	宇都宮市 栃木県総合文化センター
中部	石川県 福井県	9月5日(日)	金沢市 ホテル日航金沢	9月4日(土)	金沢市 ホテル日航金沢
近畿	神戸市	10月3日(土)	オンライン開催	9月11日(土)	神戸市 神戸ポートピアホテル
中国	広島県	10月16日(土) 17日(日)	広島市 ホテルグランヴィア広島	－	－
四国	愛媛県	9月12日(日)	松山市 にぎたつ会館	－	中止
九州	宮崎県	10月22日(金)	宮崎市 宮崎観光ホテル	10月22日(金)	宮崎市 宮崎観光ホテル

※開催月日、開催地・会場は全て予定。

※関東地区と東京地区の獣医学術地区学会及び地区獣医師大会は合同開催。

※獣医学術地区学会及び地区獣医師大会は全て令和３年に開催。

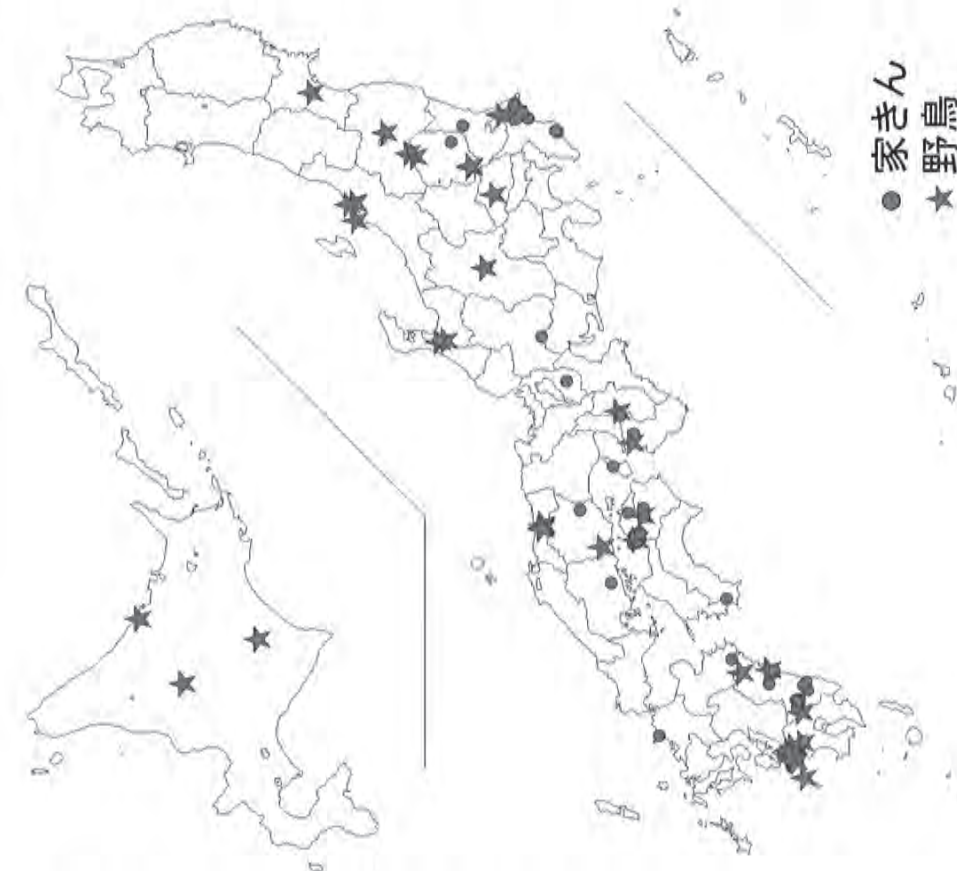
高病原性鳥インフルエンザの発生状況

MAFF
農林水産省

令和2年度 国内における高病原性鳥インフルエンザ発生状況 (令和3年3月29日時点)

家さん 18県52事例(H5N8) (月/日)は疑似患者決定日、羽数の単位は万羽

1	香川県三豊市(11/5)	採卵鶏約31.7	31	香川県三豊市(12/23)	肉用鶏約2.5
2	香川県東かがわ市(11/8)	採卵鶏約4.6	32	千葉県いすみ市(12/24)	採卵鶏約116
3	香川県三豊市(11/11)	肉用種鶏約1.1	33	宮城県小浜市(12/30)	肉用鶏約15
4	香川県三豊市(11/13)	肉用種鶏約1	34	岐阜県美濃加茂市(1/2)	採卵鶏約6.8
5	香川県三豊市(11/15)	採卵鶏約7.7	35	千葉県いすみ市(1/11)	採卵鶏約115
6	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約15.4	36	鹿児島県さつま町(1/13)	肉用鶏約33.2
6関連	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約11.7	37	千葉県横芝光町(1/21)	あひる約6
6関連	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約2	37関連	北海道赤平市(1/21)	あひる約0.06
6関連	香川県三豊市(11/20)	肉用鶏約5.7	37関連	宮城県角田市(1/21)	あひる約0.05
6関連	香川県三豊市(11/20)	肉用鶏約1.7	37関連	茨城県古河市(1/21)	あひる約0.06
7	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約43.9	37関連	茨城県古河市(1/21)	あひる約0.1
8	香川県三豊市(11/21)	採卵鶏約7.5	37関連	茨城県かすみがうら市(1/21)	あひる約0.1
9	福岡県宗像市(11/25)	肉用鶏約9.2	37関連	埼玉県行田市(1/21)	あひる約0.09
10	兵庫県淡路市(11/25)	採卵鶏約14.5	37関連	埼玉県春日部市(1/21)	あひる約0.13
11	宮崎県日向市(12/1)	肉用鶏約4	37関連	大阪府松原市(1/21)	あひる約0.03
12	宮崎県都農町(12/2)	肉用鶏約3	37関連	奈良県御所市(1/21)	あひる約0.02
13	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約22.5	38	富山県小矢部市(1/23)	採卵鶏14.1
13関連	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約12.3	39	千葉県匝瑺市(1/24)	あひる約0.35
14	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約1.9	39関連	千葉県匝瑺市(1/24)	あひる約0.19
15	香川県三豊市(12/3)	肉用鶏約3.6	40	宮崎県新富町(1/31)	採卵鶏約8.0
16	奈良県五條市(12/6)	採卵鶏約7.7	41	茨城県城里町(2/2)	採卵鶏約84
17	広島県三原市(12/7)	採卵鶏約8.5	42	千葉県匝瑺市(2/4)	採卵鶏約16.9
17関連	広島県三原市(12/7)	採卵鶏約5.2	42関連	千葉県匝瑺市(2/4)	採卵鶏約0.75
18	宮崎県都城町(12/7)	肉用鶏約3.9	43	千葉県旭市(2/6)	採卵鶏約42
19	宮崎県小林市(12/8)	肉用鶏約4.3	44	千葉県多古町(2/7)	採卵鶏約115
20	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約1.4	45	宮崎県新富町(2/7)	採卵鶏約24
20関連	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約2.4	46	千葉県匝瑺市(2/8)	採卵鶏約25.6
20関連	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約1.8	47	徳島県美馬市(2/9)	肉用鶏約0.8
21	和歌山県紀の川市(12/10)	採卵鶏約6.8	48	千葉県匝瑺市(2/11)	採卵鶏約7.9
22	岡山県美作市(12/11)	青雛約52.7	49	千葉県匝瑺市(2/11)	採卵鶏約27.8
22関連	岡山県美作市(12/11)	青雛約11.8	50	千葉県匝瑺市(2/15)	青雛約3.9
23	滋賀県東近江市(12/13)	採卵鶏約1.0	51	宮崎県都城町(2/25)	肉用鶏約3.9
24	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約7	52	栃木県芳賀町(3/13)	採卵鶏約7.7
24関連	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約4.5			
25	宮崎県宮崎市(12/14)	青雛約1.1			
26	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約2.8			
27	宮崎県宮崎市(12/14)	肉用鶏約3.3			
28	宮崎県宮崎市(12/14)	肉用鶏約1.3			
29	宮崎県宮崎市(12/14)	(食鳥処理場)			
30	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約2.7			
31	宮崎県宮崎市(12/16)	肉用鶏約1.4			
32	宮崎県宮崎市(12/16)	肉用鶏約1.5			
33	徳島県阿波市(12/19)	採卵鶏約0.8			
34	宮崎県宮崎市(12/19)	採卵鶏約3.3			



● 家さん
★ 野鳥

野鳥 18道県58事例(H5N8) (月/日)は回収日(重複は別事例) 詳細は環境省https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

北海道釧路(10/24)・ハヤブサ(1/18)・オジロワシ(1/27)・宮城県オオハクチョウ(2/5)・福島県オオハクチョウ(2/5)・茨城県コブハクチョウ(1/29)・栃木県ハヤブサ(2/15)・フクロウ(2/16)・オオハクチョウ(2/14)・ノスリ(3/3)・埼玉県フクロウ(12/23)・千葉県黄鵠(2/4)・新潟県環境試料(水)(11/16)・黄鵠(11/16)・マガモ(2/8)・オオハクチョウ(2/13)・富山県ノスリ(2/17)・長野県環境試料(2/14)・奈良県オオカワ(12/20)・和歌山県オオカワ(12/3)・鳥取県黄鵠(12/7)・環境試料(水)(12/9)・岡山県ハヤブサ(12/4)・徳島県マガモ(1/29)・香川県ノスリ(12/8)・宮崎県黄鵠(1/30)・オナガガモ(1/6)・マガモ(1/24)・鹿児島県黄鵠(11/5)・環境試料(水)(11/9)・16233012/7/7,14/142121,1/8,11,11,22252(1)・ナベヅル(12/18,1/19,2/3,5,5)・オシドリ(12/22)・マガモ(1/16)・ノスリ(2/1)・マナヅル(2/5)【検査中】なし

農林水産省ホームページ

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/attach/pdf/r2_hpai_kokunai-238.pdf

豚熱の防疫措置対応（概要）

令和3年4月17日18時現在

67事例（防疫措置対象：108農場、4と畜場、237,807頭 （既にと畜されていた頭数を除く）				農林水産省対 策本部	防疫対応状況			
発生場所	発生日	飼養頭数※（種別） ※患者確定時のと殺対象頭数	措置完了日（○日付）		17日目		28日目	
			開始		完了	搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
60	豚肥育農場 （山形県鶴岡市）	2020年 12月25日	1,250頭（精査中）	12月25日 18時00分	12月29日 17時40分	1月16日0時解除	1月16日0時解除	
61	豚一貫農場 （三重県伊賀市）	2020年 12月29日	7,026頭（精査中）	12月29日 18時00分	1月7日 16時00分	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
62	豚一貫農場 （和歌山県かつらぎ町）	2021年 1月26日	267頭（精査中）	1月26日 20時20分	1月29日 20時00分	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
63	豚一貫農場 （奈良県奈良市）	2021年 3月31日	1089頭（精査中）	3月31日 2時00分	4月3日 18時00分	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
64	豚一貫農場 （群馬県前橋市）	2021年 4月2日	8588頭（精査中）	4月2日 19時00分	4月16日 15時45分	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
	豚一貫農場（1戸1農場） （群馬県前橋市）	関連農場	1202頭（精査中）	4月2日 19時00分	4月16日 15時45分	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
65	豚一貫農場 （三重県津市）	2021年 4月14日	約10,000頭（精査中）	4月14日 22時00分		ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
66	豚繁殖農場 （栃木県那須塩原市）	2021年 4月17日	約6,000頭（精査中）	4月17日 18時00分		ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
	豚肥育農場（1戸1農場） （栃木県那須塩原市）	関連農場	約9,000頭（精査中）	4月17日 18時00分		ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	
67	豚一貫農場 （栃木県那須塩原市）	2021年 4月17日	約22,000頭（精査中）	4月17日 18時00分		ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	ワクチン接種地域であるため、制限区域 は設定しない	

最近の豚熱の発生状況

令和3年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和3年4月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月12日(日)	令和3年度 関東・東京合同地区獣医師大会(栃木)獣医学術関東・東京合同地区学会 (宇都宮市 栃木県総合文化センター)		
10月			
11月			
12月	農林支部 令和3年度埼玉県家畜保健 衛生業績発表会		
令和4年 1月21日(金) ～23日(日)	令和3年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(兵庫) (神戸国際会議場・展示場)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事 務 局 メ モ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>
ID: SVMMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | |
|--|--|
| 3月18日 第2回総務委員会(さいたま市 清水園) | 6月3日 埼玉県獣医師会第73回定時総会(さいたま市 清水園) |
| 3月21日 西支部学術講習会(Web開催) | 6月23日 日本獣医師会第78回通常総会(東京都 明治記念館) |
| 3月23日 家畜保健衛生業績発表会(さいたま市 中央家畜保健衛生所)リモート開催 | 7月11日 第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会(栃木県宇都宮市ホテルマイステイズ宇都宮) |
| 3月24日 第6回・第7回理事会(さいたま市 清水園) | 9月12日 関東・東京合同地区獣医師大会・三学会(栃木県宇都宮市栃木県総合文化センター) |
| 3月30日 埼玉県市長会会長表敬訪問(熊谷市 熊谷市役所)埼玉県町村会会長表敬訪問(皆野町 皆野町役場) | 令和4年 |
| 4月18日 第1回関東・東京合同地区獣医師会理事会(栃木県宇都宮市 ホテルマイステイズ宇都宮) | 1月21日～23日 令和3年度日本獣医師会学会年次大会(神戸市神戸国際会議場) |
| 4月28日 監査会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 2月27日 第3回関東・東京合同地区獣医師会理事会(栃木県宇都宮市ホテルマイステイズ宇都宮) |
| 5月20日 埼玉県畜産会第1回理事会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | |
| 6月1日 埼玉県畜産会第66回通常総会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | |

編集後記

西高東低の冬型の気圧配置が崩れ、西から前線が定期的に列島を通過し、雨の日と晴れの日が周期的に訪れるころとなりました。大陸から張り出す高気圧は、上空に寒気を伴い、時に冬に戻ったかのように乾燥した冷気をもたらします。4月初旬の清明のころは、太古よりすべての生き物が清らかで生き生きとしているとされています。穀雨のころ、(国立天文台によると今年の穀雨は20日です。)前線通過に伴う春雨は、作物にとって恵みの雨となります。

集合注射の公園の草の生い茂る道ばたで、蓬を目にしたとき、芭蕉の

『春雨や 蓬をのぼす 草の道』

を思い浮かべ、変わらぬ自然の営みに心を寄せてみました。

COVID-19とその変異型が猛威を振るい感染者が急増している中、感染防御を行いながら県下一斉の狂犬病予防の集合注射が実施され、4月の日程は現时无事に終了いたしました。昨年はCOVID-19の感染様式に関する情報が少なく、集合注射が中止されるなど混乱しましたが、一年が過ぎ感染に関する情報が増え適切な防御により集合注射がクラスターになり得ないことが明らかとなり、本年は安全対策が確保されました。狂犬病とCOVID-19と二つの公衆衛生上の課題を克服することは、国民にとって極めて重要なことと考えられます。

足元から目を転じると、人類にとっての課題として自然環境と人権が浮き彫りとなってきました。自然環境の保全を考える上での一つの課題として地球温暖化対策としての脱炭素問題があります。地球温暖化の原因として化石燃料の大量消費があり、一方では太陽の黒点の消長と地球環境の変化との関連も指摘されています。人類が手を出すことのできない太陽の運動の地球環境に及ぼす影響にその原因を求めて、人類の行っている秩序のない消費行動を正当化する

ものではありません。USAは、自国第一主義を主張し自国の利益のみに拘泥したトランプ氏が退陣し、国際協調を基盤として民主主義による人権の尊重や自然環境保全を主張するバイデン大統領を新たな指導者として迎えました。環境問題では、地球温暖化防止対策として、脱炭素社会の構築を一つの手段とし、USAが主導して国際協調の枠組みが形成されようとしています。人権問題や覇権で激しく争う中国も、この枠組みに協調する姿勢を示しました。

ミャンマー、香港、新疆ウイグル地区、シリア、ロシア、ウクライナ等世界各地で独裁者や独裁政権による人権侵害が発生しています。プーチン・ロシアや習近平・中国の価値観は権力とそれに伴う財物であり、倫理観や市民の人権などは眼中にないように思われます。21世紀における文明のテーブルに着席できるのは、市民の人権を守り、環境保全に取り組み、平和を希求する人々でなくてはなりません。武力、権力や財力の力で道理を覆そうとする勢力はたとえ一時的に勢力を得たように見えても長い人類の歴史から見れば、ほんの一時であり、いずれは倫理的に多くの市民の支持する国々が世界を主導するものと思われます。中国の俗諺に『荷^か花^はは好^よしと雖^いも他^えた^ど緑^り葉^{ょく}の扶^ふ持^ちを要^よす』とありその意味するところは『蓮の花は美しいけれども緑葉の手助けが必要だ』とあり、転じてどんな有能な人物でも人の協力がないと何もできないことの比喩として用いられています。世界をリードする人々もこの俗諺を噛みしめていただきたいものです。

産業革命以来、地球環境は破壊の一途をたどっていますが、英知を集結し平和裏に環境を保全し、芭蕉の句が未来永劫に味わうことができる自然環境を残したいものです。穀雨のころ春雨に煙る里山を眺めながら、4月号の会報をお届けいたします。(初雁)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564